

リユースで人・もの・社会をつなぐ
チャリティーショップへ行こう。



世界と日本のチャリティーショップ事情

～お買い物で社会貢献できる素敵な仕組みのご紹介～

4月4日（月曜日）
16:00～17:30

P♥03 ぶらさん
(流川通り3丁目交差点の一角)

にった やすこ
講師：新田 恵子氏



公益社団法人 セカンドハンド設立者。
1994年5月設立。2000年NPO法人2010年に
公益法人として内閣府の認定を受ける。
チャリティーショップを資金源とし、主

にカンボジアでの支援活動を行っている。
職業訓練事業とフェアトレードによる
自立支援、19校舎の学校、奨学金支援
などの教育支援、救急隊の育成や出産施
設建設などの医療支援、孤児院への支援
など幅広い活動を展開している。

国内では学生を対象とした人材育成
事業を行っているほか、阪神淡路、東
日本大震災の被災地支援も行っており、
キャッシュ・フォー・ワーク事業、
コミュニティーショップ事業などを
を通じて雇用創出の機会を提供した。

2013年度から、高松市と連携して
JICA草の根技術協力事業を実施。カン
ボジアでの救急医療に関する支援を
2017年3月まで実施する。

また、日本初のチャリティーショップ
として国内チャリティーショップ・
ネットワーク事業でも貢献している。

<http://2nd-hand.main.jp/>

受講料 無料

★受講ご希望者は、資料作成のため
前日までにご連絡をください。
川浪（携帯 090-2399-9382）



チャリティーショップとは？

市民から寄付された、まだ使える物品をボランティア等の協力を得て販売し、その収益を非営利活動に活用する「チャリティーショップ」は、不用品リユースによる環境負荷の軽減、非営利活動団体の資金獲得および情報発信の場、市民のボランティア活動の場として役割が期待されている仕組みです。

欧米や韓国等では広く普及していて、70数年の歴史を持つイギリスでは、国際協力、動物や自然保護、障がい者への支援、医療支援などを目的とした店が6,000店以上あります。

